

令和 8 年 5 月 20 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～令和 8 年 5 月 14 日に実施した配信試験について（第 3 報）～
（令和 8 年 4 月 28 日、5 月 15 日付配信資料に関するお知らせ関連）

気象庁では、5 月 14 日（木）、新たな防災気象情報の運用開始に伴い配信開始予定の電文配信試験を実施いたしました。各都道府県に発信した VPWP50 の試験電文について、一部誤りがありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、今回誤りのありました VPWP50 の試験電文及び第 2 報でお知らせした VPWS50 の試験電文については、修正をした試験電文を気象業務支援センターに提供していますので、必要な場合は同センターにお問い合わせください。

ご迷惑おかけいたしましたことを、お詫び申し上げます。

記

1. 対象試験電文

VPWP50

・発信官署地点略号（33 官署）：

JPSP, JPSC, JPSJ, JPDA, JPDB, JPTA, JPTC, JPTD, JPTF, JPGY, JPGB, JPGC, JPNI,
JPNA, JPNB, JPOS, JPOB, JPOC, JPOD, JPOK, JPHA, JPHC, JPHR, JPMT, JPMA, JPMB,
JPMC, JPFK, JPFA, JPFB, JPFC, JPFD, JPFE

2. 配信時刻

令和 8 年 5 月 14 日（木） 11 時 30 分～16 時 00 分頃

3. 不具合の概要

上記で配信した試験電文について、危険度を「警戒レベル 2」（Code 値 “21”）とすべきところを「警戒レベル 2 相当」（Code 値 “22”）として誤って発表していました。

誤

<Significancy refID="1" type="大雨浸水危険度">

<Name>警戒レベル 2 相当</Name>

<Code>22</Code>

</Significancy>

正

<Significancy refID="1" type="大雨浸水危険度">

<Name>警戒レベル2</Name>

<Code>21</Code>

</Significancy>

(上記は一例で、他の複数個所で同様の誤りあり)

本件問合せ先：気象庁大気海洋部業務課 高橋、戸野塚

代表 03-6758-3900 (内線 4117、4120) 直通 03-3434-9055